

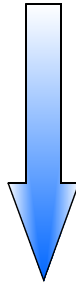
☆ 令和2年度 グランドデザイン（学校経営構造図）

両津中学校

教育目標 自律 躍動 協力

【生徒の実態】

- 学習態度：受け身的で、高め合う場面が弱い。家庭学習が少ない。
- 規範意識：行事等では高まるが、日常的には低いところがある。
- 人間関係：場に応じた言葉遣いや思いやりの言動がやや欠ける。



【めざす生徒像】

- 社会性（自己有用感、規範意識、人間関係づくり能力、他者と協力しながら問題解決を図る意欲や態度）を身に付けた生徒
- 諦めないないで最後までやり抜く生徒
- 人を思いやることができる生徒
- 自分で考え、判断し、行動できる生徒

重点目標 考える 鍛える 思いやる



**自己有用感を育む
集団づくり**

- 1 自己有用感を高める活動の充実
 - ・互いを認め合い支え合う学級活動
 - ・集団の自浄能力を高める生徒会活動
 - ・切磋琢磨しチームワークを大切にする部活動
 - ・学年を越えた団結ができる学校行事
- 2 生き方を主体的に捉えるキャリア教育の実践
- 3 自他を尊重する心と道徳的实践力の育成

**成長を実感できる
授業づくり**

- 1 授業改善の日常化
 - (1) 授業改善の視点と実践
 - ・実践付きたい力と課題を明確にした授業
 - ・発問を生かし、生徒の思考を大切にした授業
 - ・UDLを意識した授業
 - ・双方向でかかわり、学び合う授業
 - ・1時間完結型授業（まとめ・振り返りの確保）
 - (2) 全員参加の授業と個別指導の充実
- 2 日々の学習指導の徹底
 - ・授業規律の徹底
 - ・学習環境の充実
 - ・学習習慣の定着

**安全で安心な
学校づくり**

- 1 集団生活でのルールやマナーの定着
 - ・服装、時間、明るい挨拶の徹底
- 2 心通う活動を仕組みと良好な人間関係の構築
 - ・人の気持ちを考えた言動の指導
- 3 奉仕の精神と貢献を意識できる清掃活動の実施
- 4 心身の健康を目指す保健指導・給食指導の充実

学校経営を支える体制

- 1 職員体制
 - 信頼とチームワークの構築
 - ・生徒理解、人権感覚に基づいた信頼関係、協働体制づくり
 - ・認め合い励まし合う明るい職場づくり
 - 目標共有と資質・能力の向上
 - ・授業力向上の研修の実施
 - ・小中連携による研修、情報共有
- 2 家庭との連携
 - 授業参観、保護者会、家庭訪問の実施
 - 各種たよりの発信
- 3 地域との連携
 - 社会性育成事業の推進
 - コミュニティ・スクールの実施
- 4 健康支援体制
 - 緊急時救急体制の周知
 - 健康面での家庭との情報共有
 - 思春期教室の実施
- 5 安全指導体制
 - 関係機関と連携した非難訓練の実施
 - PTA防犯パトロールの実施